

石狩川滝川地区水害タイムライン検討会（第5回）

タイムライン策定に向けて「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会（第5回）」を開催しました。検討会では参加機関によるワークショップを実施し、これまでに検討した到達目標に向けての行動項目・細目について、参加機関との連携する上での課題や対応策について議論しました。

- 開催日時 平成28年6月1日（水） 12:30 ~ 17:30
- 実施場所 たきかわ文化センター（滝川市）
- 参加機関 滝川市等36機関

開会の様子

検討会には各関係機関の防災担当者に加えて、アドバイザー、オブザーバー、一般傍聴者など総勢約110名が参加しました。

滝川市の中島総務部長より開会の挨拶があり、検討会がスタートしました。



開会の挨拶
滝川市 中島 総務部長

参加機関によるワークショップ

はじめに、布川進行役よりワークショップの進め方について説明がありました。

参加機関・オブザーバーの役割に基づき「市民安全行動・市民安全支援」「地域安全対策」「防災情報・意思決定」「交通運輸対策」「防災基盤対策」の5グループに分かれ、ワークショップを行いました。

各グループでは、第4回検討会後に作成したタイムライン一次案を基に、各項目の行動を支援・情報共有する連携機関との設定や、他グループとの連携上の課題抽出を行い、各グループで発表しました。また、その課題への対応策についても、会場全体で議論を行いました。



布川 進行役による説明



各ワークショップでの議論の様子



発表の様子



全体での議論の様子

アドバイザーによる講評

検討会のアドバイザーであるNPO法人 環境防災研究機構 北海道 黒木専務理事と、元旭川地方気象台長の志田気象予報士による講評では、「他の機関が何をしているのか、横のつながりを意識して試行版を作成していかなければならない」等、今後に向けての助言がありました。

最後に札幌管区気象台の西潟業務課長の挨拶で閉会となりました。



黒木 専務理事
による講評



志田 気象予報士
による講評



西潟 業務課長
による挨拶